

祐善寺だより

第7号

発刊日

2002年4月26日

真宗大谷派 祐善寺 住職/岡崎 賢 福井県丹生郡朝日町上糸生・森 TEL 0778-34-5170 FAX 0778-34-5170



アノネ

親は子供を

みているつもりだ

けれど

子供はその親を

みているんだな

親よりも

きれいな

よごれない

眼でね

相田みつを

蓮如上人五百回御遠忌 法要

大慶院釈正謙・大寿院釈尼貞勝五十回忌

5月26日(日)に厳修!

本願寺中興の祖と崇められる蓮如上人の五百回御遠忌及び当寺二十世大慶院釈正謙・前々坊守、大寿院釈尼貞勝五十回忌法要が、当寺で五月二十六日(日)に厳修されます。

法要日程は次頁の通りですが、この法要を記念して、プロとして活躍しておられる平岡愛子氏の、朝日町で製造されたマリンバによる、真宗讃歌等のミニコンサートや、福井医科大学名誉教授で武生市了慶寺住職の藤枝宏壽師の記念講演も開催されます。また、森区公民館から当寺本堂までのコースで稚児行列も行われます。

法要を、ただ単なる仏事だけで終わらせるのではなく、この機会を多くの人たちに開放して参加していただくことで、寺を、そして、御遠忌法要をもっと身近なこととして感受していただきたい、と願っております。皆様から格別の御懇念をいただきまして、法要が円成されますよう念願してやみません。



昭和六十一年の親鸞聖人七百年御遠忌法要

御遠忌法要日程

蓮如上人五百回御遠忌等、法要の日程は次のように勤まります。どうか、万障お繰り合わせの上、始終ご参詣下さいますよう、お願いいたします。

五月二十六日(日)

午前九時

稚児行列受付

午前九時三十分

大慶院釈正謙

大寿院釈尼貞勝

五十回忌法要

午前十時四十五分

五十回忌法要終了

午前十一時

記念演奏・マリンバによる真宗讃歌等演奏

マリンバ奏者 平岡愛子氏

午前十一時四十分

マリンバ演奏終了

午後十二時三十分

稚児参道列発進

午後一時十五分

稚児参道列終了

午後一時三十分

蓮如上人五百回御遠忌法要

午後二時五十分

御遠忌法要終了

午後三時

記念講演

講師 福井医科大学名誉教授

了慶寺住職 藤枝宏壽師

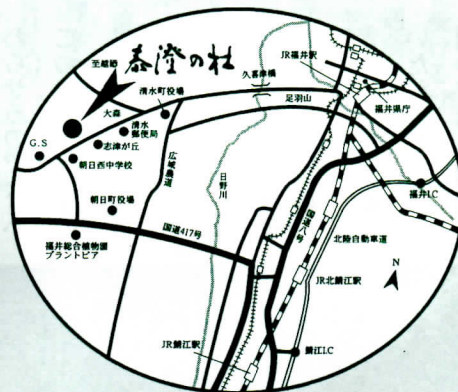
午後四時

講演終了

稚児行列について

受付時間
受付場所

午前九時より午前十一時三十分まで
泰澄の杜一階ロビー(朝日町小倉・左略図参照)



着替・化粧
稚児待機場所
移送

泰澄の杜 大会議室
森区公民館・松島森一氏宅
泰澄の杜 ↑ ↓ 稚児待機場所間をシャトルバスにてお送りします。

昼食

お稚児様お一人につき、二食分のお弁当を用意させていただきます。受付でお渡しする「お弁当引換券」で、お引き換えの上、都合の良い時間にお召し上がり下さい。

記念品等

稚児念珠は、受付時にお渡ししますが、その他の記念品等は、稚児参道列終了後、稚児貸衣装と引き換えにお渡しいたします。

参道列発進

午後十二時三十分
三十分前(十二時)には、森バス停前にご集合下さい。

参道列コース

森バス停から参道を上り、祐善寺本堂に入り、

記念演奏



平岡愛子氏

プロフィール

鯖江市出身。福井県立武生東高等学校卒業。洗足学園大学音楽学部器楽科打楽器専攻卒業。在学中、洗足学園大学主催による「室内楽の夕べ」に出演。短大、大学卒業時の二度共に優秀賞を受賞。第五回ベストプレイヤーズコンテストに於いて奨励賞を受賞。「さばえマリンバコンサート」にも地元演奏家として出演。マリンバ製造会社おろぎ社に勤務を経て、現在演奏及び指導者として活躍されている。
西山公園の愛の鐘、JR鯖江駅に流れるマリンバの演奏を担当。

メッセージ

今回、運如上人五百回御遠忌法要に演奏させていただきましたというご縁に恵まりました事、たいへん嬉しく思っております。私も小さい頃、日曜学校で正信偈や恩徳讃など、学ばせていただいた思い出があります。ご縁を感謝しながら、心を込めて、精一杯演奏させていただきますと思います。

記念講演



藤枝宏壽師

プロフィール

昭和八年、武生市生まれ。

京都大学文学部卒業後、藤島高校、福井工業高等専門学校、福井医科大学で教職。

現在、福井医科大学名誉教授、真宗出雲路派了慶寺住職、同派宗会議長。

メッセージ

今回のご法縁をいただくこと、光栄の至りです。物質文明が急激に進歩する傍ら、精神文化に空隙・昏迷が生じている今日、いよいよ真の宗教が求められます。共に聞法させていただきますでしょう。

救護

留意するもの



本堂内陣に入り、仏様に参拝するお稚児様

仏様に参拝します。

気分の悪くなられた方は、境内に待機している「救護係」のナースに応急手当を受けて下さい。

着物(長襦袢も可)、シゴキ帯、白足袋(白ソックスも可)、草履。

なお、ご用意できない場合には、

当日、業者が数量限定にて用意しますので、ご利用下さい。

● 稚児行列は、お子様の一生の思い出です。カメラ、ホームビデオ、デジカメ等を忘れずにご用意していただき、記録に残して下さいますよう、お願いいたします。

蓮如上人五百回御遠忌等法要記念寄進者御芳名

(敬称略)

法要を記念して、次の方々より御寄進いただきました。格別の御懇念に深く感謝申し上げます。

- 内敷(御代前) 清水町滝波 田中 利雄
- 輪灯瓔珞(御代前) 福井市花堂 清水 福蔵
- 角形香炉 越廼村菜崎 小川 毅
- 華籠皿十枚箱入 鯖江市杉本 桑原 徹浩
- 楽半鐘 朝日町新庄 上野喜右門
- 月形佛器台 朝日町新庄 新庄門徒一同
- 夷形香盤 朝日町小倉 小倉門徒一同

祐善寺由緒沿革

当寺は、神亀元年（西暦七二四年）、泰澄大師が創建され、はじめ天台宗に属していました。その後、無住状態も続き、廃頽に帰していましたが、室町時代に至って、足利将軍、義尚の傍臣岡崎太郎が出家して当寺に住持し、文明年間、本願寺第八世蓮如上人越前の吉崎行化に際し、上人の徳化に帰して真宗に改宗しました。

爾来、歴世本願寺末に属していましたが、東西両本願寺の分立に際し、祐善寺第九世玄順が大谷派に帰依し、次第相續して今日に至っています。

なお、当寺の寺地は、古来、朝日町下小川にありましたが、明治二十四年現在の寺地に移転いたしました。

現在の釋祐賢は、当寺二十二世住職を継承しています。



祐善寺本堂

法要メモ

蓮如上人（一四一五—一四九九）

■本願寺八世。七世存如上人の長男。永享三年（一四三一）、青蓮院で得度。

■寛正六年（一四六五）比叡山僧兵による本願寺破却により、大津へ移る。

■文明三年（一四七一）越前吉崎に坊舎を建て、『御文』作成や、『正信偈』『和讃』の刊行など、独自の伝道を展開し、北陸を中心に、東海、奥州に教線を広げた。

文明七年、吉崎を退去し、摂津・河内・和泉に布教した。

■文明十三年、山科（京都）に御影堂・阿弥陀堂を建て、本願寺の再興を成し遂げる。

■明応五年（一四九六）大阪石山に坊舎（石山本願寺）を建てる。

親鸞・覚如・存覚の教義を継承して、直截で明解な教義体系を再編し、今日の本願寺教団の基礎をつくった。（当寺も蓮如上人の教化によって、天台宗から浄土真宗に転派した）それ故に、「本願寺中興の祖」とも呼ばれている。

著書には、前記の他、『正信偈大意』等がある。

御遠忌法要等記念事業

大慶院積正謙遺稿集の出版

当寺二十世住職（積正謙）が、大谷大学や真宗大谷派宗史編纂所等において研究し、学会誌等に発表した論文の中から、八編を選んで編集、発行しました。

積正謙は、真宗史を専攻しておりましたので、論文は私共には難解ですが、故人の研究のあとをたずねていただければ有難いです。

本堂内陣修復

本堂内陣の白アリによる被害個所の修復や床板締め直し、また、内陣正面の壁面の金紙貼り工事を行いました。とりわけ、壁面の金紙貼りによって、本堂内陣がとて、こうごうしくなりました。

ミュージック・チャイムの設置

境内にミュージック・チャイムを設置して、真宗の讃歌を定時に放送します。時間と曲目は、午前十一時三十分～午後六時三十分「真宗宗歌」、午後六時三十分～「恩徳讃」を予定しております。このことにより、参詣者や近隣地区民に真宗讃歌の普及を図ります。

このような取り組みは、県内は勿論全国的にも殆ど例がありません。



御遠忌法要告知の駒札（参道入口）

第7回

正信偈講座

善導独明佛正意

善導大師は、『観無量寿経』の解釈の誤りを正し、お釈迦様の真意を示して

矜哀定散与逆悪

自力の人、善の人、悪の人、全ての人を、へだてなく哀れみ

光明名号顕因縁

阿弥陀様の名号と光明のいわれを明らかにしました。

開入本願大智海

すなわち、この佛様の誓願という海に入るならば

行者正受金剛心

念佛者は、ゆるぎない金剛のような信心を得て

慶喜一念相應後

喜びの心は、阿弥陀様の誓いと相應するのです。

与韋提等獲三忍

あの韋提希夫人のように三つの心をいただき、智慧を得て

即証法性之常楽

そのままさとりという安楽を得る、と説きました。

源信広開一代教

源信和尚は、お釈迦様の一代を広く説き明かしたあと、

偏帰安養勸一切

ただ、浄土の教えに帰依して、一切の人々にも往生浄土の道をすすめられました。

専雑執心判浅深

源信和尚は、信心の深い人と浅い人に分けて

報化二土正并立

信心の深い人と浅い人の違いを示し

極重悪人唯称佛

悪人であっても、ひたすら念佛を称えよ、と説きました。

おたより

函館市
中山 諦子

いつも『祐善寺だより』を送って下さいます、ありがとうございます。

一頁(六号)の法句欄の曾我量深先生の言葉を拝読し、私が大谷大学へ入学した当時、学長であらせられた先生のお顔を思い出してしまいました。若い時は一つ一つの言葉の意味、重みを感じる事が出来ずにいました。年を重ねる度に、心に染みてくるようです。信心がより身近なものになってきているのだと、今更に思います。(略)

御遠忌法要が近くなってきましたが、なんの手助けも出来ず、申し訳ありません。では、失礼いたします。

投稿のお願い

この『祐善寺だより』の発刊を支えて下さるのは、皆様からの投稿やご協力が不可欠です。

どうか、日頃感じられている「宗教」の話や、社会の出来事についての感想、生活で感じられていること、本山や祐善寺に対してのご意見など、どのようなことでも結構です。とどこぞご投稿下さいますようお願いいたします。

お知らせ

祐善寺同朋会

どうぼうかい

左記の通り、本年度の同朋会を開催します。ご家族、ご法友お誘い合わせの上、是非ご参加下さい。

実施月 六月〜九月

実施曜日 第一日曜日

時間 午前八時三十分〜十時

内容 正信偈のおつとめの練習

お文の練習
日頃感じていること
の話し合い

持ち物 勤行本、念珠

六月二日(日)より始まります。ご参加をお待ちしております。



衛星(CS)放送

東本願寺「心の時間」

スカイA

- ・チャンネル スカイ・パーフェクTV ch.285
- ・放送日 第1、第2、第3日曜日
- ・時間 午前8時45分〜9時

ラジオ放送

『東本願寺の時間』

- ・福井放送 (FBC)
- ・毎週日曜日
- ・午前7時30分〜7時40分

日曜日の朝は、FBCラジオの「東本願寺の時間」から始まります。

入門 介護保険⑦

デイケアとは？

デイケアとは、介護の必要な高齢者が医療施設へ出向き、日帰りでリハビリテーションを受けるサービスです。正式には、「通所リハビリテーション」といい、主に病院や診療所、老人保健施設で行われています。

同じ通所サービスでデイサービスと混同されがちですが、デイケアの場合、医療サービスに重点をおいているのが特徴です。理学療法士や作業療法士等、リハビリスタッフや医師、看護師等が配置され、健康チェックのあと、リハビリ効果を考えてつくられた理学療法や作業療法のメニューを用いて、要介護高齢者が日常生活を送る上で必要な力を取り戻し、社会的自立を支援するほか、家族にも十分な休息をとってもらうことがデイケアの目的です。

デイケアのサービスを受けるには、「要支援」以上の要介護認定が必要です。施設利用料と食事、入浴、送迎など、オプションのサービス料金の一部が自己負担です。

編集後記

★今年先代住職の五十回忌にあたります。昭和二十八年、私がまだ満四歳の時に、食道癌で亡くなり、皆様のご支援をいただきながら、今日を迎えることができました。五月二十六日(日)に蓮如上人五百回御遠忌、先代坊守五十回忌と併せて法要を厳修させていただきますことを、大変有難く思います。

★お稚児様にも県外からのお申し込みを含め、たくさんのお申し込みをいただきまして、本当に嬉しく、心より感謝申し上げます。お子様は、きっと感動的な思い出を残していただくことでしょう。

★また、御遠忌法要協賛事業として、当寺の本堂で初めてマリンバの演奏が聴かれます。極めてご多忙な平岡愛子様、私の不躰な要望に快く応じて下さいまして、本当に感謝しております。マリンバのあの心に響く音色は本堂内に響き、御遠忌の佛縁に出合った私どもの心の中にいつまでも響き続けるに違いありません。★どうか、有縁の方々お誘い合わせの上、ご参詣下さいませよう、お願い申し上げます。(岡崎)